

■ 掲示板

国内外の関連会議情報

開催期日	行 事 名	開催場所	連絡先/URL	掲載巻・号
2007年 5/20-23	DIPAC2007	VENICE	http://www.elettra.trieste.it/dipac07/	
5/30-6/3	Linear Collider Workshop 2007	Hamburg, Germany	http://lcws07.desy.de/	
6/21-22	第 2 回高崎量子応用研究シンポジウム	高崎シティギャラリー コアホール	第 2 回高崎量子応用研究シンポジウム実行委員会事務局 FAX : 027-346-9687 又は E-mail: takasaki-shisetsubu@jaea.go.jp	4・1
6/25-29	22nd Particle Accelerator Conference (PAC07)	Albuquerque, New Mexico	http://pac07.org/	
7/4-6	第 44 回アイソトープ・放射線研究発表会	日本青年館		3・4
7/9-13	Laser and Plasma Accelerators workshop 2007	Angra do Heroismo, Azores, Portugal	http://cfp.ist.utl.pt/lpaw07/	
7/30-8/2	The Eighth International Topical Meeting on Nuclear Applications and Utilization of Accelerators (AccApp'07)	Pocatello, Idaho	http://www.iac.isu.edu/accapp07/	
8/1-3	第 4 回日本加速器学会年会・第 32 回リニアック技術研究会	和光市民文化センター (サンアゼリア)	日本加速器学会事務局 : pasj4-lam32@kasokuki.com http://www.pasj.jp/	4・1
8/6-10	The Second Asian Summer School on Laser Plasma Acceleration and Radiations (ASS2007)	日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所	http://www.wapr.kansai.jaea.go.jp/ass/	
8/6-11	9th International Workshop On Neutrino Factories, Superbeams and Betabeams (NuFact07)	Okayama University, Japan	http://fphy.hep.okayama-u.ac.jp/nufact07/bulletin/	
8/20-24	LPHYS'07, Centro de Investigaciones en Óptica (CIO)	León, Mexico	http://www.lasphys.com/workshops/lasphys07/lphys07.htm	
8/21-24	The 10th Asia Pacific Physics Conference (APPC10)	Pohang, Korea	http://appc10.org/	
8/22-25	第 47 回真空夏季大学	伊豆 網代温泉 松風苑	http://wwwsoc.nii.ac.jp/vsj/	4・1
8/27-31	20th International Conference on Magnet Technology (MT20)	Philadelphia Marriott Downtown Hotel Philadelphia, Pennsylvania	http://www.mt-conference.org/	
9/10-14	COOL'07	Park Hotel, Bad Kreuznach, Germany	http://cool07.gsi.de/	
9/21-24	日本物理学会第 62 回年次大会	北海道大学	http://wwwsoc.nii.ac.jp/jps/jps/bbs/future.html	
11/14-16	第 48 回真空に関する連合講演会	学習院百周年記念会館	http://wwwsoc.nii.ac.jp/vsj/	4・1
2008 年 3/23-26	日本物理学会第 63 回年次大会	近畿大学		

第4回日本加速器学会年会・
第32回リニアック技術研究会
第2回サーキュラー

組織委員長 矢野安重
実行委員長 加瀬昌之

各位

早春の候、皆様には益々ご清栄のこと、お慶び申し上げます。さて、「第4回日本加速器学会年会・第32回リニアック技術研究会」への参加登録、発表申込など要領のご案内を申し上げます。

尚、本年も加速器学会年会・リニアック技術研究会には学会会員でない方も自由に参加し発表できることを申し添えます。

参加登録・発表申込等の手順

参加・発表申し込み(同時の開始となります)→

期日 5/1~6/9

アブストラクト提出→プロシーディングス提出

5/1~6/30 8/1~8/3

■参加登録、発表申込

受付開始:2007年5月1日(火)*参加登録は会期中まで受け付けます。

発表申込受付終了:2007年6月9日(土)(予定)

申込方法:下記Webページからの登録によって、受け付けます。

URL: <http://www.pasj.jp/>

参加費:

会期中来場時、会場受付にて申し受けます。

一般:5,000円、学生:2,500円(アブストラクト集・プロシーディングス代を含む)

懇親会費:

会期中会場受付にて申し受けます。

一般:3,000円、学生:1,500円

発表形式:

招待講演、一般口頭発表、一般ポスター発表、企業展示セッション:

施設現状報告、線形加速器、円形加速器、加速器応用、加速器土木*)

参加・発表申込方法、発表形式やセッションなどの詳細情報は随時Webページのお知らせをご確認下さい。また、アブストラクト(今回より半ページ)およびプロシーディングスの原稿形式は次回サーキュラーでお知らせ致しますが、これについてもWebページの最新ニュースに掲載しますので、よろしくご確認のほどお願い申し上げます。

今後の主な予定

4月 下旬・第3サーキュラー/アブストラクト・プロシーディングス作成要領他詳細

5月 1日・参加・発表申込受付開始

6月 9日・発表申込締切

6月 30日・アブストラクト原稿締切

会期中・プロシーディングス原稿締切
宿泊予約についてのお知らせ

東武東上線の各駅には、1~2のビジネスホテルがあります。また池袋に宿泊の方は、池袋から和光市駅まで急行準急で12分かかります。出来るだけ早めに宿を予約頂くようお願い申し上げます。尚、近年はインターネットによるWeb上での宿泊施設予約が手際よく行え、料金もより安価である場合が多いため、実行委員会から特に宿泊施設案内は行いませんのでどうかご了承下さい。

連絡先:日本加速器学会事務局内

第4回日本加速器学会・第32回リニアック技術研究会実行委員会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-62-8-507

(有)ワーズ内

TEL:03-5960-3488 FAX:03-5950-1292

E-mail: pasj4-lam32@kasokuki.com

■第48回真空に関する連合講演会講演募集

主催:日本真空協会

期日:平成19年11月14日(水)~11月16日(金)

場所:学習院 百周年記念会館

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

内容:募集する講演分野

- 1.真空科学
- 2.表面工学
- 3.表面科学
- 4.応用表面科学
- 5.薄膜
- 6.プラズマ科学
- 7.ナノ構造
- 8.電子材料・プロセス
- 9.上記以外の分野

定員:350名

講演申込締切:平成19年7月27日(水)

電子投稿締切:平成19年9月21日(金)

連絡先:〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8

機械振興会館306号室

日本真空協会事務局 荻野幸雄

TEL 03-3431-4395 FAX 03-3433-5371

e-mail ofc-vs@vacuum-jp.org

URL <http://WWWsoc.nii.ac.jp/vs/>

■第47回真空夏季大学のご案内

主催:日本真空協会

開催期日:平成19年8月22日(水)~8月25日(土)

開催場所:伊豆 網代温泉 松風苑

〒413-0102 静岡県熱海市下多賀660

講義内容:

1. 真空工学の基礎Ⅰ 気体分子運動論入門
2. 真空工学の基礎Ⅱ 気体分子と固体表面の相互作用
3. プラズマの基礎
4. 気体分子の流れと圧力

5. 画面でみる真空工学
6. 真空計測
7. 真空ポンプと排気系
8. 真空用材料とガス放出
9. 真空部品と可動機構
10. 真空システムとリークテスト
11. 演習 I・II・III

定員：180名

受講料：

一般 79,000円

日本真空協会法人会員に属する個人及び夏季大学協賛団体会員 73,000円

日本真空協会個人会員及び大学研究室員 63,000円

学生会員 46,000円

(いずれも宿泊費、食費、テキスト代、消費税等 35,000円を含む)

申込締切：平成19年7月20日(金)

連絡先：〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8

機械振興会館306号室

日本真空協会事務局 荻野幸雄

TEL 03-3431-4395 FAX 03-3433-5371

e-mail ofc-vs@vacuum-jp.org

URL <http://WWWsoc.nii.ac.jp/vs/>

■第2回高崎量子応用研究シンポジウム

名称：第2回高崎量子応用研究シンポジウム

日時：平成19年6月21日(木)～22日(金)

場所：高崎シティギャラリー コアホール
(群馬県高崎市高松町35-1)

参加費：無料

参加申込先：

(添付の申込書にてFAX又はe-mailにて送付)

日本原子力研究開発機構

高崎量子応用研究所 放射線高度利用施設部

第2回高崎量子応用研究シンポジウム実行委員会事務局

FAX：027-346-9687 又は

E-mail：takasaki@shisetsubu@jaea.go.jp

■兵庫県立大学高度産業科学技術研究所

公募人員：教授1名

所属部門：光・量子科学技術大講座

専門分野：粒子ビームあるいはレーザー、X線などの量子ビームの発生と応用に関する研究の実績があり、放射光光源の性能向上や応用研究を推進し、かつ放射光施設ニュースパルの運用管理などの業務能力を有する者

応募資格：博士号取得者で、学部・大学院教育、研究指導にも情熱のある方

着任時期：遅くとも2007年10月1日

提出書類：①履歴書(写真添付)、②研究業績の概要(1000字程度)、③研究業績リスト(論文、特許、著書、解説など)、④主要論文別刷り5編(コピー可)、⑤着任後の研究計画と教育への抱負(各々1000字程度)、⑥照会可能者2名の氏名・連絡先

応募締切：2007年7月8日(消印有効)

書類提出および問い合わせ先：

〒678-1205 赤穂郡上郡町光都3-1-2

兵庫県立大学高度産業科学技術研究所事務長

岸 和重宛「教員応募書類在中」と朱筆(書類否返却)

TEL：0791-58-0249

■早稲田大学理工学術院総合研究所 理工学研究所 専任教員 人事公募

身分：専任教員(講師、准教授または教授)1名(任期なし)

所属：早稲田大学理工学術院総合研究所 理工学研究所

専門分野：

高エネルギー物理学、原子核科学、宇宙科学、放射線科学、加速器科学、放射線計測学などの実験研究。学部教育・大学院物理学及応用物理学専攻の研究指導に参加。

応募資格：

(1)博士の学位を有し、上記専門分野の研究経験が豊富であり、独創的な研究構想を有する方。理工学研究所の専任教員と協調してユニークな研究拠点の展開がはかれる人材を求めています。(2)40歳代半ばまでが望ましい。

着任時期：2008年4月1日(以降のできるだけ早い時期)

提出書類：

○履歴書 ○研究業績リスト(外部資金実績含む)

○主要論文別刷り5編 ○研究歴概要(1500字以内)

○研究計画(1500字以内) ○推薦状2名より各1通

応募締切：2007年6月30日(土)(消印有効)

書類送付先：

〒169-8555 新宿区大久保3-4-1

早稲田大学理工学術院総合研究所 理工学研究所

事務長 物江 誠

問合せ先：

早稲田大学理工学術院総合研究所 理工学研究所

長谷部信行 Tel & Fax：03-5286-3897

e-mail：nhasebe@waseda.jp

その他：

応募書類は各2部(除く推薦状、コピー可)送付のこと。簡易書留で「専任教員応募書類在中」と朱筆すること。応募書類は原則として返却しません。適任者がいない場合には保留とする。

詳細は<http://www.rise.waseda.ac.jp/news/2006/0305-pr.html>参照。